

【先進医療B】
令和7年6月30日時点における先進医療の
終了予定日、計画時患者数、登録症例数、協力医療機関数及び年間実施件数

先	一	5	—	1
(参考資料 5 - 3)				
7	.	1	2	4

整理番号	告示番号	先進医療技術名	申請医療機関名	適用年月日 (再掲)	終了予定日 (※1)	計画時患者 数 (※1)	登録症例数	協力医療 機関数	年間実施件数 (令和6年7月～令和7年 6月までの実績) (再掲)
1	1	インターフェロンα皮下投与及びジブジン経口投与の併用療法 成人T細胞白血病リバ腫(症候を有するすぶり型又は予後不良因子を有しない慢性型のものに限る。)	国立がん研究センター東病院	平25.8.1	令8.3.18	38	38	17	2
2	2	腹腔鏡下センチネルリンパ節生検 早期胃がん	慶應義塾大学病院	平26.1.1	令8.5.25	225	187	12	—
3	5	ハイバードライヒト乾燥羊膜を用いた外科的再建術 再発翼状片(増殖組織が角膜輪部を超えるものに限る。)	富山大学附属病院	平28.1.1	令8.12.31	40	31	9	—
4	7	ゲムシタビン静脈内投与、ナブーパクリタキセル静脈内投与及びパクリタキセル腹腔内投与の併用療法 腹膜播種を伴う肺癌がん	東京大学医学部附属病院	平28.20.1	【導入相試験】 令2.3.9 【探索相試験】 令6.9.9予定	【導入相試験】 6～18例 【探索相試験】	【導入相試験】 12例 【探索相試験】	5	—
5	8	術後のカベシタビン内服投与及びオキサリプラチン静脈内投与の併用療法 小腸腺がん(ステージⅠ期、Ⅱ期又はⅢ期であって、肉眼による観察及び病理学的見地から完全に切除されたと判断されるものに限る。)	国立がん研究センター中央病院	平29.4.1	令15.5.8	115	115	21	1
6	9	S—内服投与並びにパクリタキセル静脈内及び腹腔内投与の併用療法 膵臓がん(遠隔転移しておらず、かつ、腹膜転移を伴うものに限る。)	関西医科大学附属病院	平29.4.1	令9.5.31	180	164	30	24
7	10(1)	陽子線治療 根治切除が可能な肝細胞がん(初発のものであり、單独で発生したものであって、その長径が三センチメートルを超える、かつ、十二センチメートル未満のものに限る。)(陽子線治療を実施する施設)	国立がん研究センター東病院	平29.6.1	令13.12.19	72	72	7	2
8	10(2)	陽子線治療 根治切除が可能な肝細胞がん(初発のものであり、單独で発生したものであって、その長径が三センチメートルを超える、かつ、十二センチメートル未満のものに限る。)(外科的治療を実施する施設)	国立がん研究センター東病院	平29.6.1	令11.12.19	248	319	18	—
9	12	術後のアスピリン経口投与療法 下部直腸を除く大腸がん(ステージがⅡ期であって、肉眼による観察及び病理学的見地から完全に切除されたと判断されるものに限る。)	国立がん研究センター中央病院	平30.2.1	令11.11.30	880	882	35	190
10	14	腎悪性腫瘍手術により摘出された腎臓を用いた腎移植 末期腎不全(慢性維持透析が困難なものに限る。)	医療法人徳洲会 東京西徳洲会病院	平31.2.1	令14.6.30	42	0	6	7
11	15	反復経頭蓋磁気刺激療法 薬物療法に反応しない双極性障害の抑うつエピソード	国立精神・神経医療研究センター病院	平31.3.1	令11.3.31	96	38	2	6
12	16	自己軟骨細胞シートによる軟骨再生治療 変形性膝関節症(軟骨欠損を伴うものであって、高位脛骨切り術の適応となるものに限る。)	東海大学医学部附属病院	平31.4.1	令11.12.31	20	21	0	1
13	17	自家末梢血CD34陽性細胞移植による下肢血管再生療法 下肢閉塞性動脈硬化症(疼痛又は痙攣を伴う重症虚血を呈するものであって、維持透析治療を行っているものに限る。)	医療法人沖縄徳洲会 湘南鎌倉総合病院	令1.7.1	令14.6.30	16～20	2	0	—
14	18	不可逆電気穿孔法 肝細胞がん(肝内における長径三センチメートル以下の腫瘍が三個以下又は長径五センチメートル以下の腫瘍が一個であって、肝切除術又はラジオ波焼灼療法による治療が困難であり、かつChild-Pugh分類による点数が点以下のものに限る。)	東京医科大学病院	令1.8.1	令9.7.23	45	14	0	3
15	19	プローブ型共焦点レーザー顕微内視鏡による胃上皮性病変の診断 胃上皮性病変	国立がん研究センター中央病院	令1.11.1	令7.12.17	250	250	4	2
16	20	ボツリヌス毒素の膀胱内局所注入療法 神経因性排尿筋過活動による膀胱機能障害(五歳以上十八歳未満の患者に係るものに限る。)	東京都立小児総合医療センター	令2.1.1	令8.3.31	9～12	9	2	—
17	21	イマチニブ経口投与及びムブロリズマブ静脈内投与の併用療法 行經期性黒色腫(KIT遺伝子変異を有するものであって、従来の治療法に抵抗性を有するものに限る。)	慶應義塾大学病院	令2.2.1	令8.10.31	22	18	6	9
18	24	周術期デュルバルマブ静脈内投与療法 肺尖部胸壁浸潤がん(化学放射線療法後のものであって、同側肺門リバーブ-継隔リンパ節転移、同一肺葉内・同側の異なる肺葉内の肺転移及び遠隔転移のないものに限る。)	国立がん研究センター東病院	令2.3.1	令13.8.31	79	78	19	33
19	26	肺動脈自律神経叢除神経療法 肺高血圧症(薬物療法に抵抗性を有するものに限る。)	国立循環器病研究センター	令2.6.1	令8.12.31	20	20	0	—
20	27	遺伝子組換え活性型血液凝固第VII因子製剤静脈内投与療法 脳出血(発症から二時間以内のものに限る。)	国立循環器病研究センター	令2.11.1	令13.3.31	400	276	14	57
21	28	抗腫瘍自己リンパ球移入療法 子宮頸がん(切除が不能と判断されたもの又は術後に再発したものであって、プラチナ製剤に抵抗性を有するものに限る。)	慶應義塾大学病院	令3.1.1	令8.12.31	14	4	0	1
22	29	メトホルミン経口投与及びテモゾロミド経口投与の併用療法 膜芽腫(初発のものであって、テモゾロミド経口投与及び放射線治療の併用療法後のものに限る。)	国立がん研究センター中央病院	令3.2.1	令7.10.31	22	13	4	—
23	30	シクロホスフamide静脈内投与療法 成人T細胞白血病(末梢血幹細胞の非血線者間移植が行われたものに限る。)	国立がん研究センター中央病院	令3.3.1	令10.3.31	24	10	9	2
24	31	腫瘍治療電場療法 膜芽腫(当該疾病が発症した時点における年齢が十九歳未満の患者に係るものであって、テント上に位置するものに限る。)	東京都立小児総合医療センター	令3.4.1	令9.3.31	10	10	3	2

整理番号	告示番号	先進医療技術名	申請医療機関名	適用年月日 (再掲)	終了予定日 (※1)	計画時患者 数 (※1)	登録症例数	協力医療 機関数	年間実施件数 (令和6年7月～令和7年 6月までの実績) (再掲)
25	32	自家骨髄単核球移植による血管再生治療 全身性強皮症(難治性皮膚潰瘍を伴うものに限る。)	横浜市立大学附属病院	令3. 7. 1	令11. 7. 18	12	2	4	-
26	33	シスプラチン静脈内投与及び強度変調陽子線治療の併用療法 頸部扁平上皮がん(喉頭がん、中咽頭がん又は下咽頭がんであって、ステージがⅡ期(±16陽性中咽頭がんに限る。)、Ⅲ期又はⅣ期のものに限る。)	国立がん研究センター東病院	令3. 9. 1	令12. 4. 30	49	37	5	7
27	34	チネクテラーゼ静脈内投与療法 脳梗塞(発症から四・五時間以内のものに限る。)	国立循環器病研究センター	令3. 9. 1	令9. 3. 31	226	225	16	49
28	35	アスピリン経口投与療法 家族性大腸腺腫症	京都府立医科大学附属病院	令3. 12. 1	令10. 9. 30	200	202	20	196
29	36	自己骨髄由来培養間葉系細胞移植による完全自家血管新生療法 閉塞性動脈硬化症(血行再建術が困難なものであって、フォンタン分類Ⅲ度又はⅣ度のものに限る。)	東京医科大学病院	令4. 4. 1	令14. 3. 31	50	3	1	1
30	37	ラメルテオン経口投与療法 悪性腫瘍(六十五歳以上の患者に係るものに限る。)	国立がん研究センター中央病院	令4. 4. 1	令9. 6. 30	766	766	2	107
31	38	反復経頭蓋磁気刺激療法 うつ病(急性期において当該療法が実施された患者に係るものであって、薬物療法に抵抗性を有するものに限る。)	国立精神・神経医療研究センター病院	令4. 5. 1	令9. 3. 31	200	143	21	127
32	39	セボフルラン吸入療法 急性呼吸窮迫症候群(従来の治療法に抵抗性を有するものに限る。)	神戸大学医学部附属病院	令4. 5. 1	令10. 3. 31	25	1	0	1
33	40	自家肺移植術 慢性肺炎(疼痛を伴うものであって、従来の治療法に抵抗性を有するものに限る。)又は肺動静脈奇形(従来の治療法に抵抗性を有するものに限る。)	国立国際医療研究センター病院	令4. 7. 1	令11. 3. 31	10	4	3	1
34	42	ネンソムマブ静脈内投与療法 切除が不可能なEGFR遺伝子増幅陽性固形がん(食道がん、胃がん、小腸がん、尿路上皮がん又は乳がんに限る。)	名古屋大学医学部附属病院	令4. 9. 1	令8. 3. 31	22	22	8	1
35	43	生体肝移植術 切除が不可能な肝門部胆管がん	熊本大学病院	令4. 9. 1	令13. 8. 31	20	8	9	3
36	44	術前のゲムシタビン静脈内投与及びナーバーカリキセル静脈内投与の併用療法 切除が可能な膵臓がん(七十歳以上八十歳未満の患者に係るものに限る。)	東北大学病院	令4. 10. 1	令12. 1. 4	400	229	27	53
37	45	自家濃縮骨髓液局所注入療法 特発性大腿骨頭壞死症(非圧潰病期に限る。)	順天堂大学医学部附属順天堂医院	令4. 12. 1	令11. 3. 31	34	16	3	17
38	47	集束超音波治療器を用いた前立腺がん局所焼灼・凝固療法 前立腺がん(限局性のものに限る。)	東海大学医学部附属病院	令5. 2. 1	令13. 11. 30	310	84	1	51
39	49	生体肝移植術 切除が不可能な転移性肝がん(大腸がんから転移したものであって、大腸切除後の患者に係るものに限る。)	京都大学医学部附属病院	令5. 7. 1	令14. 9. 24	23	5	9	4
40	50	タミバロテン経口投与及びペムブロリマブ静脈内投与の併用療法 切除が不可能な膵臓がん(二種類の従来の治療法に抵抗性を有するもの又は薬物療法が困難なものに限る。)	名古屋大学医学部附属病院	令6. 4. 1	令8. 12. 31	12	7	0	6
41	51	経皮的前立腺がんマイクロ波焼灼・凝固療法 前立腺がん(限局性のものに限る。)	京都府立医科大学附属病院	令6. 5. 1	令9. 10. 31	65	36	7	33
42	52	アルゴンプラズマ高周波焼灼・凝固療法 切除が不可能な食道表在がん	北海道大学病院	令6. 5. 1	令10. 4. 30	54	4	5	4
43	53	脂肪組織由来の多系統前駆細胞を用いた歯周組織再生療法 重度歯周炎(従来の歯周組織再生療法ではその治療に係る効果が認められないものに限る。)	大阪大学歯学部附属病院	令6. 6. 1	令11. 3. 31	30	4	0	4
44	54	自家骨髄単核球移植による血管再生治療 包括的高度慢性下肢虚血(閉塞性動脈硬化症を伴うものに限る。)	京都府立医科大学附属病院	令6. 7. 1	令11. 12. 31	66	0	3	-
45	55	アナモレリン塩酸塩経口投与 体重減少(食道がんに対する食道亜全摘胃再建術又は胃がんに対する噴門側胃切除術若しくは胃全摘術を実施したものに限る。)	大阪大学医学部附属病院	令7. 2. 1	令9. 9. 30	160	69	2	64
46	56	脊髄髓膜瘤手術 脊髓髓膜瘤(胎児期の患者に係るものに限る。)	大阪大学医学部附属病院	令7. 3. 1	令10. 10. 31	10	3	0	3
47	57	希床前胚異数性検査2 不妊症(卵管性不妊、男性不妊、機能性不妊又は一般不妊治療が無効であるものにあって、これまで反復して希床若しくは妊娠に至っていない患者若しくは流産若しくは死産の既往歴を有する患者に係るもの又は患者若しくはその配偶者(届出をしていないが、事実上姉姉姉姉と同様の事情にある者を含む。)が染色体構造異常を持つことが確認されているものに限る。)	徳島大学病院	令7. 4. 1	令10. 3. 31	383	0	3	-
48	58	ギルテリチニブ経口投与療法 進行再発非小細胞肺癌がん(ロルラチニブ経口投与療法が不応答であるもの又はロルラチニブ経口投与療法に抵抗性を有するものであって、ALK融合遺伝子陽性のものに限る。)	岡山大学病院	令7. 5. 1	令11. 4. 30	14	0	0	-

※1 終了予定日・計画時患者数は、医療機関より提出された実績報告(令和7年6月30日時点)から抽出したものであり、実施計画の変更状況等の反映を踏まえ、今後変更する可能性がある。